

令和元年第6回仁木町教育委員会定例会会議録

令和元年6月7日、仁木町役場「応接室」において、第6回仁木町教育委員会定例会を開催。

●出席委員 岩井教育長、加藤教育長職務代理者、関井委員、関委員、渡委員

●会議に参加した者 奈良次長、渡辺所長、濱田係長

岩井教育長	午後3時52分、開会を宣言。出席者は教育長及び教育委員4名であり、過半数に達しており、会議は成立した旨を宣する。
	日程第1、会期決定を上程。会期は、本日1日限りとする旨を宣する。
	日程第2、会議録承認を上程。
	質疑なきかを問う。
全員	なし。
岩井教育長	日程第2、会議録承認について承認する旨を宣する。
	日程第3、教育長事務報告について上程。
	議案により22件について説明。
	質疑なきかを問う。
関井委員	指導監訪問と指導主事訪問はどう違うのか。
奈良次長	指導監訪問はどちらかと言うと学校経営なので、管理職とのやりとりが多く、指導主事訪問は現場、つまり先生とのやりとりです。当然ランクも違い、指導監は局の中ではNo.3で局長、次長の次です。
岩井教育長	先週、指導監から礼状が来ておりました。櫻ヶ丘学園と一般の子どもがおり、先生方は苦勞されている中、非常に良い学校経営をされているという内容でしたので、評価いただいていると思います。ただ、指導監訪問にしても指導主事訪問にしても、訪問前から学校側が事前に構えて良いところを見せようとするので、指導監の判断は様々と思います。授業でも参観日に見に行くのと抜き打ちで見に行くのは先生方の教え方も違うので、指導監訪問が来なくても同じように指導してほしいと学校には言っております。
関井委員	抜き打ちとは何か。
岩井教育長	私に時間があるときに学校に授業を見に行っており、だらけているわけではないと思いますが、教室内がざわついていることが結構あります。
	新しい指導監も厳しそうな方で、我々に意見を求めてきます。例えば、なぜ仁木町ではコミュニティスクールに取り組まないのか尋ねられ、これから検討しなければならないものもあります。かなり調べていて、仁木も銀山もコミュニティスクールはすぐ取り組めるのではないかと、また、学校

だけでなく地域の方々にも学校経営に参画してもらうことが大事だとのこと。

加藤職務代理者の話題も出ており、トマトの授業等、銀山地区は協力してもらえるところがあるのでもっと取り組みやすいのではないかと。そういうものをきっかけにしながら進めるべきだと強くおっしゃいました。

また、昨年くらいまでに後志管内の1/3くらいの他町村が実施済みなので、実施した方がよいとの指導監の意見はいただきました。

他に質疑なきかを問う。

全員
岩井教育長

なし。

日程第3、教育長事務報告について承認する旨を宣する。

日程第4、報告第1号 令和元年度要保護及び準保護児童生徒の認定に関する件について、仁木町教育委員会会議規則第20条ただし書きの規定により秘密会とすることにご異議ありませんか。

全員
岩井教育長

異議なし。

本件は秘密会として取り扱うこととします。

～秘密会により内容割愛～

日程第4、報告第1号 令和元年度要保護及び準保護児童生徒の認定に関する件について承認する旨を宣する。

日程第5、議案第1号 仁木町立学校に係る部活動の方針の策定に関する件について上程。

事務局の説明を求める。

奈良次長
岩井教育長
関井委員
奈良次長

議案により説明。

質疑なきかを問う。

特に留意するところはあるか。

特にありません。北海道も道立学校分として作っていますが、部活動の内容について方針を決めて公表し、教師が休養を取ることに對して保護者の理解を得るようにというのがP13のアとイの部分になります。「3 合理的かつ効率的・効果的な活動の推進」は今まで実施もされているのですが、明文化されていなかったので規定しております。P16「4 適切な休養日等の設定」はアクションプランでも謳っていますが、平日1日、週末1日の週2日以上は休養日を設けるとなっておりますが、大会の前はそのとおりにいかない実情がありますので、その場合は、地域実情を考慮して、冬季間に休養の時間を振り替えるなどをこと細かく記載しており、休養日を年間で104日以上取るよう記載してございます。「5 生徒のニーズを踏まえた環境の整備」はチーム種目で合同チームを組むことも検討し、子どもたちが望む部活動の検討、地域との連携も考慮するようにとのことです。「6 学校単位で参加する大会等の見直し」は学校単位で大会を参加することに関連して、毎週大会に参加しているならばそれを再考

してくださいとのことです。「7 部活動の充実に向けて」は、女子の指導について留意することや、部活動における顧問との信頼関係づくりなどの一般論について記載しているのが主な内容です。

渡委員
奈良次長

外部講師に関して、この中で謳われているのか。

外部講師のことは、謳われておりません。

外部講師については、今のところ適任者がいないので見送っている状況ですが、外部講師が採用された場合、こちらを直そうと思っています。

外部講師は適任者がいないのが一番問題で、北海道が助成する外部講師は委嘱する形式であり、町が考えている外部講師とは違って非常勤やパートになってきちんとした位置付けとなるため、地域の方がお手伝いするのは多少違います。

委嘱した外部講師が生徒を指導して部活動の遠征にも引率し、きちんとした位置づけを持ってしまうので、なかなか成り手がいないのが現状です。

渡委員

単純なイメージだと、部活動の時間が少なくなって子どもたちのやりたい内容ができなくなってしまふ。先生方からすれば働き方改革で良いと思うのだが、子どもたちのやる気、意欲をどのようにフォローアップして行くのかが気になる。

奈良次長

団体種目をやりたいお子さんも当然いるわけですが、例えば野球は9人いなければ仁木中単独ではできないので余市の旭中と組んで活動しております。野球に限らずバレーボールも中学校単独ではできないので、仁木中ではバドミントン、卓球等一人でできる種目に入っているのが現状です。本当は野球がやりたいけれど、卓球やバドミントン等に入っている子もいるかもしれません。合同チームが作れる状況であれば他校へ協力を願うこともできるのですが、指導や責任の問題で今は野球とバレーボール以外の合同チームはできておりません。

関井委員
奈良次長

学校の先生は外部講師を必要としているのか。

できれば欲しいですし、実際に要望はあります。ただ、現在の状況で、外部講師を顧問として委嘱する場合、専門的な知識が必要となるので、町として委嘱するのは難しいものがあると思います。

岩井教育長

私のイメージは、手の空いている方に教えていただければ良いと思っていますが、外部講師は、○曜日の○時～○時までの勤務と縛りをかけ、責任も持ってもらう。その代わりにそれに見合う報酬を支払うという方法になるので、中途半端に3時から5時まで毎日来てほしいとお願いしてもなかなか来てくれる方はいません。北海道からも補助金をもらえるので、適任者がいれば仕組みを作って対応していきたいのですが、余市町でも外部講師を引き受けてくれる方が少なく苦慮していると伺っております。部活でどのような方を要望するのか学校とすり合わせはしていませんが、どのよ

うな講師を必要としているのか、適任な人材がいないかは、学校と情報交換しながら先生方の負担を減らすようにしていきたいと思っております。

赤井川村も外部講師の仕組みを作っているのですが、人材がいなくて活用ができていない事例があるので、適任者の情報があればアクションを起こしていきたいと思っています。

奈良次長 先生数が少ないので部活の数が増やせない厳しい部分があります。外部講師を入れて、先生の替わりができる仕組みができれば良いのですが、小樽市や札幌市のように業者に委託やスポーツクラブにお願いするのなら可能ですが、仁木町でそこまでできるかは難しいと思います。

関井委員 外部講師は子どもの親はできないのか。

奈良次長 団体に許可できるよう改正しているところです。極端な話、中体連の引率は先生でなければいけません、外部講師の顧問で良いのかどうかはわかりません。そこがクリアできれば外部講師で大丈夫だと思います。責任はどこになるか。外部講師に責任をとってもらう場合、立場を明確にする必要があると思います。ですから、身分を明確にし、責任を負う代わりに報酬を支払う、そのような流れになると思います。

岩井教育長 保護者の中ではたくさん練習させたい方もいると思いますが、昨年の働き方改革のアクションプランと近い内容で、部活動への対処方法を組み立てましたので、学校と保護者とが理解し合えばと考えています。

奈良次長 北海道でも国でもこのアクションプランで先生方の働き方を改革するよう至上命令的に言われています。保護者には言いづらいのですが先生方の時間外労働をなくす方向に動いており、例えば部活動を6時までにするとなれば今後保護者から不満が出て来ると思います。

関委員 しかし、部活動の指導は行うように言われるのではないか。

奈良次長 矛盾しております。練習をやればやるだけ強くなれるかは別問題として、働き方改革の考え方を推し進めていこうとの思いがあり、今は周知させて行く期間と考えておりますが、小学校を含め学校長の頭を悩ませている問題で、教育長に相談を持ち掛けられることもあり、学校長が集まる会議ではこの働き方改革の話題は必ず出ていますので、なるべく先生方には負担をかけないで保護者に理解してもらおうと思います。

岩井教育長 余市の旭中との合同チームの場合、余市の学校と仁木の学校の押さえ方が違い、余市が練習中でも仁木は帰らなければならないこともあります。その辺は相手校に合わせて、夏の超過分を冬に休むようにすれば良いのですが、市町村を跨ぐと不具合が生じるのではないかと思います。保護者の練習を多くさせたい、強くさせたいという気持ちはわかりますが、現在はそのような風潮ではなく、休むことによって子どもたちの体に無理をさせずに練習させるほうが効率は良いと判断しています。保護者に浸透させるのは時間がかかると思います。特に、小学校では少年団でほぼ毎日練習し

ているのに対し、中学校は1週間のうち2日休みになると物足りないと感じるのではと思います。

承認いただいたあとでも修正はできますし、学校にも教育委員会から保護者の皆さんに理解してもらえそうな文章を作り対応していきたいと伝える考えでございます。

他に質疑なきかを問う。

全員
岩井教育長

なし。

日程第5、議案第1号 仁木町立学校に係る部活動の方針の策定に関する件について決定する旨を宣する。

日程第6、議案第2号 令和元年度余市郡仁木町一般会計補正予算（補正第2号）のうち教育費に係る意見聴取に関する件について上程。

事務局による説明を求める。

奈良次長
岩井教育長

議案により説明。

質疑なきかを問う。

全員
岩井教育長

なし。

日程第6、議案第2号 令和元年度余市郡仁木町一般会計補正予算（補正第2号）のうち教育費に係る意見聴取に関する件について決定する旨を宣する。

日程第7、議案第3号 財産（動産）の取得について上程。

事務局の説明を求める。

奈良次長
岩井教育長

議案により説明。

質疑なきかを問う。

全員
岩井教育長

なし。

日程第7、議案第3号 財産（動産）の取得について決定する旨を宣する。

日程第8、議案第4号 仁木町スポーツ推進委員の委嘱に関する件について上程。

事務局の説明を求める。

奈良次長
岩井教育長

議案により説明。

質疑なきかを問う。

全員
岩井教育長

なし。

日程第8、議案第4号 仁木町スポーツ推進委員の委嘱に関する件について決定する旨を宣する。

日程第9、議案第5号 仁木町学校給食運営委員会委員の委嘱に関する件及び日程第10、議案第6号 仁木町学校給食献立原案検討・物資選定委員会委員の委嘱に関する件について一括上程。

事務局の説明を求める。

渡辺所長

議案により説明。

岩井教育長 質疑なきかを問う。

全員 なし。

岩井教育長 日程第9、議案第5号 仁木町学校給食運営委員会委員の委嘱に関する件及び日程第10、議案第6号 仁木町学校給食献立原案検討・物資選定委員会委員の委嘱に関する件について決定する旨を宣する。

日程第11、協議案第1号 当面する教育諸問題について、仁木町教育委員会会議規則第20条ただし書きの規定により秘密会とすることにご異議ありませんか。

全員 異議なし。

岩井教育長 本件は秘密会として取り扱うこととします。

～秘密会により内容割愛～

岩井教育長 続いて、2 当面する行事日程について説明。

質疑なきかを問う。

関井委員 学校経営研修会の講師は決まっているのか。

岩井教育長 局長です。

加藤職務代理者 银山プールの状況はどうか。

奈良次長 不安があるのですが動きましたので、今年も一応やります。

関井委員 コミュニティスクールの話だが、定例校長会で話題に出るのか。

岩井教育長 出ておりません。

関井委員 学校側も実施したくないのだろうか。

岩井教育長 渡辺校長は実施したいと思います。

関井委員 働き方改革とは反対方向であるが、実施したくないとの話はないのか。

岩井教育長 渡辺校長は以前ニセコで経験がありノウハウがあるので、渡辺校長がいる間に実施してほしい思いもあります。

関井委員 仁木小学校1校だけでも実施してほしいということか。

岩井教育長 それを見本にして町内他学校も実施してほしい思いがあります。

加藤職務代理者 银山でコミュニティスクールを実施する場合、学園の子はあまり外に出せない状況がある中で可能なのか。

奈良次長 案件は絞らなければならないと思います。一般的なものでなくとりあえず形だけ作って協力できる範囲で協力してもらおう流れにならざるを得ないと考えてございます。

岩井教育長 関井委員がおっしゃったとおり、先生方の負担が増えると思います。ただこれは一時的なものであり、やり出してしまえばそんなに多く負担がかかるものではないと思います。どうしても最初の部分だけは、学校に負担がかかりますが協力をお願いして進めて行くべきだと思います。努力義務とはいえ法律で明記されている部分なので、それに向かって努力するべきですので、できる環境になったときは進めていきたいと思っています。

他に質疑なきかを問う。

全員	なし。
岩井教育長	3 その他について、各委員から報告等なきかを問う。
関井委員	アンケート結果の回収率が悪いとあったが、教育関係に関しては重要なものだと感じたが。
濱田係長	あれだけの量なので回収率が悪いのは想定済みです。再依頼したときに6～7割の回収率かと予測しておりました。それを踏まえて7～8月くらいで最終結果が出る見込みですので、遅れてはおりません。
加藤職務代理者	読んでいない人がいるかもしれない。
奈良次長	3割くらいはそのような方がいるのは仕方がないと思います。
岩井教育長	アンケートは、自分が関係ないと感じたら書かない人が多いです。いずれにしても、アンケート結果が出なければ動きようがありません。来週、委託事業の入札をし、業者が決まった段階で年間スケジュールを作り、次の委員会の中でお出しできると思います。
関委員	仁木中学校の体育大会が雨でグラウンドのコンディションが悪く土曜日は中止になった。仁木小学校グラウンドは水はけが良いが仁木中学校グラウンドは水はけが悪いと子どもが言っていた。昨年、予算のところ土の分も載っていたと思うが。
岩井教育長	あれは小学校費の予算です。
関井委員	仁木中学校にも土が入ったのだが、草だらけの山になっている。使わないから入れていないだけではないか。
奈良次長	学校としては、土をグラウンドに敷いて均してほしいというのが要望です。以前、仁木中で北後志野球大会が秋にあり球場を整備したのですが、そのときは教委で整備しました。仁木小学校は、PTAや野球部、陸上部等で整備しました。
関井委員	整備したのはいつのことか。
奈良次長	4年前だと思います。
関井委員	それであるところは山積みになっているのか。
奈良次長	山積みの土はもっと前のものです。野球場に関してはバックネット側に入っています。整備したときはそれなりに良くなりました。土を更に入れると近隣から苦情が出る懸念もありますので、どうすれば良いか検討しています。また、水はけの問題とは別問題で土を撒いたとしても、うまくいくかが問題となります。
	銀山小学校も仁木中学校も、土を入れても均して転圧してもらえないのであれば、土はいらないと言っています。毎年ダンプ2台分の予算を取得していますが、平米数でいけばそれほど広くないと思いますので、みなさんの協力で均すことができれば良いかと思っています。
岩井教育長	新幹線の業者があるので、社会貢献で協力してもらおう方法もあると思います。

奈良次長	均す業者が、もう撤収したそうです。
関井委員	グラウンドはグレーダーを使用しても大丈夫なのか。
奈良次長	大丈夫です。仁木中学校は、P T Aがホイールローダーで均しました。
岩井教育長	役場にグレーダーはあるので、オペレーターだけ頼めばできないことはないと思います。
	他に報告等なきかを問う。
全員	なし。
岩井教育長	日程第11、協議案第1号 当面する教育諸問題について協議を終了する旨を宣する。

他になきことを認め、第6回仁木町教育委員会定例会を、閉会する旨を宣する。
(閉会 午後5時00分)